

「情報公開文書」

受付番号：2021-4-122

課題名：新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)病態解明を目指した多角的解析

研究責任者：医学系研究科・教授・山本 雅之

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク事業地域住民コホート調査」および「東北メディカル・メガバンク事業三世代コホート調査」に参加した成人の方を対象とする。

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2020年6月（倫理委員会承認後）～2023年3月

【研究目的】

新型コロナウイルス感染症の診断精度を評価し、患者の重症度及び転帰の予測に資するバイオマーカーの探索・測定を行い、一般医療機関における新型コロナウイルス感染症診断体制整備の可能性を検証する。さらに、上記解析より新型コロナウイルス感染症の治療に繋がる新しい治療標的の探索・同定をすることを目的とする。

【研究方法】

新型コロナウイルス流行前に東北メディカルメガバンク計画で採取された保存血清を血清検査や血清タンパク質マーカー探索の健常コントロールとして活用し、共同研究機関である慶應義塾大学が進めている新型コロナウイルス感染の疑いのある患者の検体の血清検査や血清タンパク質マーカー等解析を実施することで、新型コロナウイルス感染症の診断精度を評価し、患者の重症度及び転帰の予測に資するバイオマーカーを開発する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:血清試料

情報:血清採取時年齢、性別、身長、体重、最終摂食日時、採血日時、血清冷凍保存日時、GWAS 情報

4. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は匿名化された状態で提供される。

5. 関係研究組織

慶應義塾大学医学部 天谷 雅行

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

なお、本研究における測定結果については現段階では返却の予定はありません。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-717-8078

東北大学東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合